

企画展示

小学校国語教科書と 近代童話・童謡

小学校国語教科書の中の近代童話・童謡は、どのような特徴を持ち、教材としてどのような価値を持っているのでしょうか。

本展示では、近代童謡の作者として北原白秋、金子みすゞを、近代童話の作者として宮沢賢治、新美南吉を取り上げて、その作品の小学校国語教科書掲載状況と教材価値を考えます（一部、中学校教科書も視野に入れます）。また、あまんきみこが近代童話の継承者とも言われることに注目し、その作品の教材化の展開と意味を確認します。

2026 年 7 月 30 日(木)
～ 8 月 7 日(金) 16 時

宮城教育大学附属図書館1F 展示ホール

附属図書館開館時に、お立ち寄りいただければ幸いです。

「近代童話／童謡」科研グループ